障がい者支援施設に対する製品や役務の発注の想定事例

1. **菓子類…ゲーム賞品　　～賞品として利用～**

　Ａ会社では、忘年会にビンゴゲームをやる予定である。この景品（参加賞）に近頃、美味しいと評判のＣ障がい者支援施設が作る、クッキーを用意することにした。

2. **花 苗…花壇の花苗　　～量販店よりは地元の福祉施設へ～**

　Ａ自治会の老人クラブでは、道路愛護活動の一環として、県道にある花壇に花を植えている。これまで花苗は、Ｂ量販店で購入していた。それほど遠くないＣ障がい者支援施設では、希望している種類の花苗を育てているので、購入することにした。

3. **弁当配達…親睦会による利用　　～親睦会行事で弁当の利用を～**

　Ａ会社親睦会では例年、仕事納めの日に年越しそばを注文している。職員の中には、そばでは物足りない人、そばが好きではない人がいるため、Ｂ障がい者支援施設の弁当に切り替えることにした。また、４月に開催している親睦会総会の弁当も、配達可能なＢ障がい者支援施設に注文することにした。

4. **イベント等記念品…供用開始の記念品　　～余裕を持った依頼～**

　Ａ会社宇都宮支店は、４月にオープンする。オープニングセレモニーには、来場者に先着２００名、記念品を配布することになっていた。この記念品として、Ｂ障がい者支援施設が製作しているキーホルダーを注文した。

5. **弁当配達…会議の弁当　　～融通を利かせてもらいたい注文～**

　Ａ会社では、取引先との会議を行う予定。７月に開催される第１回目の会議において、出席者に昼食を出すことになっていた。この昼食のお弁当とお茶を、Ｃ障がい者支援施設に注文した。Ｃ障がい者支援施設では、あらかじめ担当者に聞いていた出席者の好みに合った弁当を提供した。出席者からは、嫌いな物が入っていなかった、と好評であった。

＜お問い合わせ先＞　社会福祉法人 宇都宮市障害者福祉会連合会
〒320-0806 宇都宮市中央１－１－１５ 市総合福祉センター
電話：028-637-7771　　FAX：028-639-0663
メール　usyouren@cb.wakwak.com　　担当：坂本・大根田
（委託元）　宇都宮市保健福祉部障がい福祉課自立支援グループ
電話：028-632-2229　　FAX：028-636-0398
メール　u1904@city.utsunomiya.tochigi.jp